

## 令和5年度 玉名市まちなか未来プロジェクトチーム活動記録

## 都市計画審議会 別紙資料

	日程	内 容		参加数	備考		
				合計			
1	4月25日	グループワーク	「玉名のいいところ・残念なところ探し」 玉名のいいところ、残念なところ、こうなったらいいなと思うことを付箋に書き、グループ内で発表しあい、グループごとの玉名のこうなったらいいという未来像のキャッチコピーを決めてもらう。		48名	ブレinst-ミグ ・課題設定 ・発散思考	
2	4月25日～ 6月1日	課題点抽出	・各課が抱えている課題点についての抽出及び情報の共有 ・市民ニーズ把握のため、これまで行った市民アンケート結果の収集とこれから行う予定のアンケート調査についての情報共有		42名	第1回会議の際に宿題として提出を求めた	
3	6月1日	グループワーク	「玉名のいいところ・残念なところ探しの評価・具現化」 玉名のいいところ・残念なところ探しで出された意見や玉名市の未来像について、「実現の可能性」と「重要性・効果性」の2軸をもとにクロス分析を行い、グループ内で自分の意見を書いた付箋を用いて対話し、グループとしての意見を取りまとめる。		39名	ブレinst-ミグ ・収束思考 ・評価、具現化	
4	6月1日～ 6月30日	アンケート調査	「まちなか未来プロジェクトについてのアンケート調査」（対象：構成員、オープン参加者） 参加者に対し、プロジェクトの印象や満足度、改善点やこれから取り上げてほしい内容等について調査した。		14名		
5	7月7日～ 7月8日	視察研修	岩手県紫波町 (オガール紫波)	「令和5年度地方創生実践塾in岩手県紫波町」 オガールで考える「まちへの投資」～プライベートマインドとパブリックマインド～		2名	平野 上田
6	7月12日	講演会	熊本大学 金岡省吾副学長 鍋屋安則政策研究員	「地方創生の現状と未来」 人口減少社会の中で、地域と連携したまちづくり（GSV）を進めることで、稼げるまちづくりを行う。また、和歌山県田辺市での未来創造塾による先進的な取り組みなど。 グループワーク（GW）（1.印象に残ったキーワードとその理由）		39名	たまな未来創造塾 （地域振興課所管）
7	7月25日	視察研修	大分県別府市	「まちなかの宝を探そう！」 メインストリートプログラムを活用したまちづくりを取り組んでいる別府市において、市民ワークショップに参加し、まちづくりの過程を体験する。		3名	田畑 前濱 植田
8	8月21日	グループワーク	「玉名のいいところ・残念なところ探しの評価・具現化【深掘り】」 前回のGWで話足りなかったことについて、より深掘りして話し合う。SWOT分析表を用いて、玉名市のいいところ残念なところを種類分けし、より良い玉名を創り出すための具体的な案を取りまとめる。		29名	ブレinst-ミグ【完了】 ・収束思考 ・評価、具現化	
9	9月28日	グループワーク	「玉名市のゾーニングとゾーンごとに持たせたい機能とコンテンツ」 プロジェクトエリアをおおまかに6つのエリアに分け、それぞれのエリアに持たせたい機能や役割と、配置したいコンテンツや施設等について付箋を用いてお互いの意見を確認し、グループとしての意見を集約し発表する。		28名	各課が抱える課題点についての考察	

10	9月28日	講演会	(株)長大 山田快広 主任技師	「PPP/PFIと公的資産の適正配置」 PPP/PFIとは、PFIの種類・仕組み、PFIに取り組んでいる事例、公共施設の適正配置について、検討事例、玉名市の公共施設等総合管理計画	28名	総務省 地方公共団体の経営・財務 マネジメント強化事業 アドバイザー
11	10月5日～ 10月18日	アンケート 調査		「第5回会議の内容についての追加調査」(対象：構成員、オープン参加者) 第5回会議でおこなったグループワーク「玉名市のゾーニングとゾーンごとに持たせたい機能とコンテンツ」について、構成員等からの意見をより出していただくため実施。	36名	
12	10月23日	講演会	フライトスペース(株) 満尾哲広 代表取締役	「玉名市のまちなかの未来につながる図書館を市として思考するキッカケ～地域の活性化の視点を添えて～」 これからの図書館に求められることやニーズの変化、新しい図書館を考えるポイントなど GW (1. これからの図書館をイメージしてみる 2. 図書館と自分の部署や活動の関係)	34名	内閣府認定 地域活性化伝道師
13	11月7日～ 11月8日	視察 研修	佐賀県佐賀市	「九州ブロック都市交通計画担当者会議」 都市交通計画、都市交通戦略について各自治体からの事例発表、意見交換会、現地視察研修 (佐賀駅周辺整備構想)	2名	中川 植田
14	11月10日	体験会		国土交通省主催「官民連携事業の推進のための地方プラットフォーム」 サウンディング体験会ー各地域で行われている官民連携事業に向けたサウンディングをWEB会議方式で傍聴する。	20名	1回1時間の会議を 計5回開催 総参加者 49名
15	11月13日～ 11月15日	視察 研修	富山県氷見市	「市街地グランドデザイン(平成30年3月策定)」 JR氷見駅からひみ番屋街までの市街地まちづくり方針(旧市民病院跡地・旧市役所跡地・市民会館敷地・旧朝日丘小学校跡地、文化施設・災害時の避難場所となる広場や駐車場・生活利便施設など)	3名	萩尾 前濱 松永
16	11月1日～ 2月29日	体験会		「E-bikeを活用したまちなか散策」 E-bikeを利用してプロジェクトエリアを散策し、エリア内の課題点や特筆すべき点を発掘し、共有。エリア内の主要拠点や名所を巡り、エリア内での位置づけや近隣エリアとの運動、にぎわいづくりについてのイメージを膨らませる。	0名	